

# 横浜市市民文化会館関内ホール 平成 27 年度業務計画及び収支予算

(株) t v k コミュニケーションズ・(株)テレビ神奈川・(株)相鉄エージェンシー・(株)清光社・(公財)横浜市芸術文化振興財団共同事業体

## 1.施設の概要

施設名	横浜市市民文化会館関内ホール
所在地	横浜市中区住吉町 4-42-1
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上 4 階地下 2 階建
敷地・延床面積	延床面積 8967,51 m <sup>2</sup>
開館日	1986 年（昭和 61 年）9 月

## 2.指定管理者

法人名	(株) t v k コミュニケーションズ・(株)テレビ神奈川・(株)相鉄エージェンシー・(株)清光社・(公財)横浜市芸術文化振興財団共同事業体 代表(株) t v k コミュニケーションズ
所在地	横浜市中区太田町 2-23 MBC5 階
代表者	高橋隆男
設立年月日	昭和 49 年 9 月 10 日
指定期間	平成 23 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

## 3.指定管理に係る業務方針

### (1)基本的な方針

#### 【指定管理期間中の使命】

- 質の高い芸術文化の鑑賞機会を提供し、市民はもとより市外からも観客を誘致することによる、関内・馬車道駅周辺や伊勢佐木町も含めた関内地区の賑わいの中心拠点の確立。
- 馬車道地域の一員として、町内会・商店街組合への加入や、地域活動への協力。

#### 【業務取組みの基本的な考え方】

前指定期間中に構築した運営基盤の更なる発展と充実に加え、本共同事業体が専門とするテレビインターネットなどメディアを活用した取組みにより市民・地域との連携をより一層深めることで市民が“創り”“楽しむ”「芸術文化のポータル（入口）施設」となることを目指し、下記の 5 項目を基本方針とする。

- ①市内の芸術・文化団体の発表や創作活動の場となり市民が文化の拠点施設として利用できる環境づくりをさらに進める。
- ②都心部他館との棲み分けを図り、市民が気楽に多彩なジャンルの芸術文化に触れ、都市生

活を充実させるための中核施設として質の高い鑑賞機会を提供する。

- ③企画段階から市民が参加する事業に積極的に取り組むなど、会館だけでなく市民メディアなどとも連携し、市民とのパートナーシップを強化する。
- ④周辺地域との連帯を一層進め、ホール公演だけでなく地域と一体となった“馬車道アートフェスタ”の実現など「街の賑わい」「創造界限」形成に寄与する。
- ⑤メディアを用いた情報発信事業をさらに充実させるとともに市民メディアなどとも連携し、情報交換を通じて業務を推進する IT 時代の新たな会館像を創造する。

## (2) 27 年度の業務の方針及び達成目標

### 【全体業務について】

2 期目指定管理期間の最終年となる平成 27 年度は、2 期の管理期間を通じて作り上げた「市民参加の仕組み」と「文化団体や地域との連携」の拡充を更に進め『市民が“創り”“楽しむ”文化のポータル施設』として、より一層地域に根差すよう努めていきます。

また、運営計画全体における現状の検証を踏まえた上で次年度以降の指定管理期間に向けた運営ビジョンを、より明確に具体化していきます。

### ① 事業について

前年に引き続き「市民参加と地域連携」「市民文化団体の活動支援」「若手アーティストの活動支援」等の方針を柱とした各種事業を中心に、大規模収容力を生かした魅力ある鑑賞事業を交えバランスよく実施していきます。

今年度は、昨年度末から開催の場を大ホールへと移し、事業規模を大幅に拡大した“オーディエンス参加型合唱コンサート”の定期開催(年 4 回)や、100 名以上が参加する“ゴスペルワークショップ”の実施に加え、一般公募による“市民ミュージカル公演”や“ストリートライブ”更には、若手奏家を起用した“乳幼児向けクラシックコンサート”など、市民参加と若手アーティスト支援を目的とする各種事業に重点を置いて取り組むほか、2 期目指定管理期間の達成目標と位置づけた、地域一帯と連携した大規模な文化的イベント“馬車道アートフェスタ”の第 3 回開催を、馬車道商店街との協働により“関内ホール 1 日オープンデー”を含む 4 日間の日程で実施するなど、多くの市民が文化的活動に触れる機会を創出し、文化事業を通じた地域の活性化を更に進めていきます。

また、3 年に 1 度のダンスイヤー (DANCE DANCE DANCE @ YOKOHAMA) にあたる今年度は、タイアップ事業として、およそ 2 年ぶりとなる“コンテンポラリーダンスシリーズ”を公的助成金の取得により実施するほか、実行委員会との共催による 2 日間にわたる大規模な“市民ダンスフェスティバル”の開催を予定しています。

鑑賞事業においては有名アーティストや人気タレントによるプロモーション事業の誘致を引き続き行い、幅広い世代を対象としたエンターテインメント性の高い魅力溢れる公演をカテゴリー別にバランスよく実施します。今年度は、レギュラー公演のみならず新たなアーティスト層の誘致を積極的に行うことで新たな層の顧客獲得を図り、地域の賑わいづくりと施設のイメージアップに繋げていきます。また、事業推進には、テレビ、インターネット等、共同事業体の専門分野である“メディア”を積極的に活用します。

<主な取り組み内容>

- ◇ 「サポーターズ倶楽部」を通じて市民芸術文化団体や若手アーティスト等の活動支援を引き続き実施する。
- ◇ 3回目の開催となる地域一帯をあげた文化祭「馬車道アートフェスタ 2015」を地元商店街である馬車道商店街や、馬車道地区にキャンパスを構える東京藝術大学との連携により開催する。
- ◇ 5/9の「あいすくりーむ発祥記念の日」に因んだ記念事業を商店街との連携により開催する。
- ◇ 母子向けクラシックコンサート「よちよち ひなたぼっこコンサート」の実施数を、これまでの年1回から2回に増やし、事業規模を拡大する。
- ◇ 参加型合唱コンサートシリーズ「陽だまりコンサート」大ホール開催を通年4回実施し、延べ3,000人以上の動員を目指す。
- ◇ 地域イベント「Y156 セントラルタウンフェス」「ガス灯プロムナード点灯式」「住吉町入船通りまつり」の実施に協力して取り組む。
- ◇ “DANCE DANCE DANCE @ YOKOHAMA 2015”のタイアップ事業として2つの「市民ダンスフェスティバル」と「オリジナルコンテンポラリーダンス公演」を実施する。
- ◇ 市内外のイベントとの連携による質の高い鑑賞事業の誘致を引き続き実施する。
- ◇ 自主企画による地域特性や市民ニーズを考慮した鑑賞事業を引き続き実施する。
- ◇ 指定管理者の専門性である“テレビメディア”や“IT”を広報や事業推進に生かす。

② 運営について

アンケートなどの外部意見をもとに月次会議で検証・改善を行う「業務のPDCAサイクル」を引き続き実施し、利用者満足度の向上と高水準な利用率維持に努めます。

貸館業務においては“ステージコンシェルジュ”など運営当初からの利用者支援システムの継続に加え、メールマガジン、ツイッター、フェイスブック、ホームページ配信などITツールによる情報発信を引き続き積極的に活用することで、一層のサービス向上に努めます。

また、「公衆無線LANアクセスポイント」や、舞台・楽屋周辺など施設内で利用できる「無線LAN」の完備について利用者への周知を図り、ITを活用した新たなホール利用の促進と災害時対応などを目的とした利用者向けIT環境の整備に積極的に取り組みます。

<取り組み内容>

- ◇ 業務の基準に基づいた貸館と優先予約の厳正な管理の実施。
- ◇ 利用者支援システム「ステージコンシェルジュ」の継続。
- ◇ 利用者ニーズの高い、早朝・深夜の利用延長の継続。
- ◇ アンケートなどの外部意見の検証と「責任者会議」によるPDCAサイクルの継続。
- ◇ 「遅割り」「未就学児割引」「リハーサル室スタンプカード割引」など、割引制度の継続。
- ◇ 公式ホームページの一部改良。
- ◇ 町内会、商店街と連携した周辺地域のインフォメーションをロビー設置の「専用チラシラック」とWi-Fi(公衆無線LAN)で発信するなど地域連携を強化。
- ◇ 各種無線LAN設備の活用。

### ③ 管理について

利用者が安心して利用できるよう快適な環境作りを目指し、安全性、防犯性について最大限の配慮をします。開館から 29 年が経過し、設備全体の老朽化による諸問題への対策が課題となっていますが、それらの状況を踏まえた上で施設の運営に支障をきたさぬよう維持管理と予防保全に努めます。安全管理については危機の未然防止に努め、危機管理マニュアルの運用と個人情報保護を遵守し、利用者の利益を守るよう努めます。

#### <取り組み内容>

- ◇ 施設を安心して利用できるよう、清掃、警備、空調運転監視等を適切に行う。
- ◇ 定期・法定・日常点検等により異常の早期発見により予防保全に努める。
- ◇ 設備の老朽化によるトラブル想定を策定し、不測の事態に備える。
- ◇ E S C O 事業に協力することにより会館のエネルギー問題に取り組む。
- ◇ 青少年育成センター、附属店舗と協力し、来場者等の安全を守るよう努める。

### ④その他について

PDCA サイクル検証の適切な運用のため、日報、月報、業務計画、業務報告、自己評価を作成するとともに、定期的にモニタリング会議を実施し、横浜市へ業務報告を行います。また、各種法令、条例及び施行規則の遵守、施設賠償保険への加入など適正な施設管理に努めていきます。

#### <取り組み内容>

- ◇ P D C A サイクルの適切な運用を図るため、日報・月報、業務計画、業務報告、自己評価を作成する。
- ◇定期的にモニタリング会議を実施。
- ◇ 各種法令、行政機関が策定する基準等遵守に努める。
- ◇ 横浜市及び関係各機関と連絡調整を図り、適切な許認可及び届出、近隣対策、法律の制定及び改正時への対応を図る。
- ◇ 適切な保険加入、個人情報保護、情報公開等に努める。

(1) 事業目標

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

1. 市民の芸術文化活動の発表・創作的活動のための場の提供

◎⇒主催／☆⇒共催／●⇒協力事業

取組みの方針	達成指標
<p>①市民芸術文化団体支援事業の実施 市民や市民文化団体などが企画する、主に市民参加を主体とする内容や公共性、地域性、社会性が高い事業について「サポーターズ倶楽部」を通じて優先予約を適用し、実施に向けてさまざまな面でサポートします。</p>	<p>①□今年度は 10 事業の実施を支援する ＜実施予定事業＞ ☆琢磨仁のウクレレイージーコンサート □入場者：200 名 ■会場提供 ■記録撮影・デジタルアーカイブ化・広報協力 ■舞台技術協力 ●横浜混声合唱団「三三七拍子合唱コンサート」 □入場者：1,000 名 ■記録撮影・デジタルアーカイブ化 ■ホームページ紹介・チラシ配布等の広報協力 ■舞台技術協力 ●三曲連盟秋季・春季演奏会 □入場者：700 名 ■舞台技術協力 ●横浜市民こどもダンスミュージカル □入場者：500 名 ■記録撮影・デジタルアーカイブ化・広報協力 ■舞台技術協力 ●バレエコンクール in 横浜 □入場者：2,500 名 ■舞台技術協力 ●神奈川留学生交流音楽祭 □入場者：1,000 名 ■舞台技術協力 ■広報協力 ●ハマ音合唱団コンサート □入場者：900 名 ■会場提供 ■舞台技術協力 ■広報協力 ●横濱演劇祭「劇団かに座公演」 □入場者：400 名 ■会場提供 ■広報協力 ●神奈川ギターフェスティバル □入場者：260 名 ■広報協力 ■会場提供</p>

<p>②ワークショップ事業の実施 文化活動すそ野の拡大のためのワークショップを定期的で開催し、世代やジャンルの異なる多くの市民の文化的活動を通じた交流を促進します。</p> <p>③市民参加を主体とする事業の実施 一般公募による市民参加を主体とした事業を継続的に実施します。</p>	<p>●NOC 合唱団コンサート  <input type="checkbox"/>入場者：200名  <input checked="" type="checkbox"/>会場提供  <input checked="" type="checkbox"/>記録撮影・デジタルアーカイブ化・広報協力</p> <p>②今年度は下記のワークショップ3事業を実施する。  <input checked="" type="checkbox"/>SOULMATICS のゴスペルワークショップ5  <input type="checkbox"/>期間：3ヶ月間／全15回  <input type="checkbox"/>参加者数：100名  <input checked="" type="checkbox"/>手作りワークショップ（小物など）  <input type="checkbox"/>期間：1日  <input type="checkbox"/>参加者：260名  <input checked="" type="checkbox"/>楽器体験ワークショップ  <input type="checkbox"/>期間：1日  <input type="checkbox"/>参加者：60名</p> <p>③<input type="checkbox"/>今年度は下記の5事業を実施する。  &lt;実施事業&gt;  <input checked="" type="checkbox"/>関内ホール1日オープンデー  <input type="checkbox"/>入場者数：のべ2,500名  <input checked="" type="checkbox"/>陽だまりコンサート vol.21～vol.24  <input type="checkbox"/>年間4公演  <input type="checkbox"/>参加者数：3,500名（4公演）  <input checked="" type="checkbox"/>よちよち ひなたぼっこコンサート前期・後期  <input type="checkbox"/>参加者数：親子160組（2公演）  <input checked="" type="checkbox"/>中区ダンスフェスティバル  <input type="checkbox"/>一般参加者：250名  <input type="checkbox"/>入場者数：2,000名  <input checked="" type="checkbox"/>DANCE DANCE DANCE @ YOKOHAMA2015  市民ダンスフェスティバル  <input type="checkbox"/>一般参加者：400名  <input type="checkbox"/>入場者数：2,000名</p>
---	---

## 2. 市民に対する演劇、音楽その他の芸術文化の鑑賞機会の提供 ◎⇒主催／☆⇒共催／●⇒協力事業

取組みの方針	達成指標
<p>①ホールプロモーション事業の実施 有名アーティストや人気タレント、劇団などによる関内ホールのイメージアップとリピーター増を図るための事業を主催・共催・協力事業として毎月2回以上、ジャンル別に年間を通じてバランス良く実施します。</p> <p>今年度は合計28業の実施を予定。</p>	<p>①<input type="checkbox"/>バラエティー・エンタメ系事業8事業を実施する。</p> <p>&lt;実施事業&gt;</p> <p>◎関内寄席シリーズ① <input type="checkbox"/>入場者数：900名</p> <p>◎関内寄席シリーズ② <input type="checkbox"/>入場者数：1,000名</p> <p>◎関内寄席シリーズ③ <input type="checkbox"/>入場者数：1,000名</p> <p>◎関内寄席シリーズ④ <input type="checkbox"/>入場者数：1,100名</p> <p>◎関内寄席シリーズ⑤ <input type="checkbox"/>入場者数：900名</p> <p>☆アニメまつり <input type="checkbox"/>入場者数：1,000名</p> <p>●怪談トークライブ <input type="checkbox"/>入場者数：1,100名</p> <p>●コント劇団公演 <input type="checkbox"/>入場者数：1,000名</p> <p><input type="checkbox"/>コンサート系事業15事業を実施する。</p> <p>&lt;実施予定事業&gt;</p> <p>●ポピュラーコンサート① <input type="checkbox"/>入場者数：1,000名</p> <p>●ジャズオーケストラコンサート <input type="checkbox"/>入場者数：1,000名</p> <p>●タンゴコンサート <input type="checkbox"/>入場者数：900名</p> <p>●t v k 関連ポピュラーコンサート②（2日間） <input type="checkbox"/>入場者数：1,900名</p> <p>●ポピュラーコンサート② <input type="checkbox"/>入場者数：1,100名</p> <p>●演歌コンサート① <input type="checkbox"/>入場者数：1,100名</p> <p>●ポピュラーコンサート③ <input type="checkbox"/>入場者数：800名</p> <p>●シャンソンコンサート <input type="checkbox"/>入場者数：700名</p> <p>●ウクレレコンサート <input type="checkbox"/>入場者数：1,000名</p> <p>ほか、</p>

<p>②フェスティバル事業の実施 地域の活性化に貢献する市民の関心が高い事業を主催・共催・協力事業として実施します。継続性を重視し、地域への定着化を図ります。</p>	<p>□演劇・ミュージカル・舞踊系事業 5 事業を実施する。</p> <p>&lt;実施事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●狂言公演 <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：1,000 名</li> </ul> </li> <li>●子供向け英語ミュージカル <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：1,600 名（2 回公演）</li> </ul> </li> <li>●男性だけのバレエ公演 <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：1,000 名</li> </ul> </li> <li>●チアリーディング公演 <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：1,000 名</li> </ul> </li> <li>●演劇公演 <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：400 名</li> </ul> </li> </ul> <p>②□フェスティバル事業 7 事業を実施する</p> <p>&lt;実施事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎馬車道アートフェスタ 2015（4 日間） <ul style="list-style-type: none"> <li>“関内ホール 1 日オープンデー” などを含む</li> <li>□入場者数：3 日間のべ 4,500 名</li> </ul> </li> <li>◎馬車道あいすくりーむ発祥記念イベント <ol style="list-style-type: none"> <li>1.あいすくりーむ発祥記念コンサート 2015 <ul style="list-style-type: none"> <li>クラシックコンサート</li> <li>□入場者：1,600 名（2 回公演）</li> </ul> </li> <li>2.あいすくりーむ発祥記念チャリティー寄席 2015 <ul style="list-style-type: none"> <li>チャリティー寄席</li> <li>□入場者：260 名</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>☆YIGF ゴスペルフェスティバル 2015 <ul style="list-style-type: none"> <li>～フェアウェルコンサート</li> <li>□参加者数：100 名</li> <li>□入場者数：900 名</li> </ul> </li> <li>☆横浜ジャズプロムナード <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：のべ 9,000 名（2 日開催）</li> </ul> </li> <li>●ヨコハマ映画祭 <ul style="list-style-type: none"> <li>□入場者数：1,100 名</li> </ul> </li> </ul> <p>&lt;地域との連携イベント&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●馬車道ガス灯プロムナード点灯式イベント <ul style="list-style-type: none"> <li>□観覧者数：延べ 500 名</li> </ul> </li> <li>●セントラルタウンフェス Y156 馬車道イベント <ul style="list-style-type: none"> <li>□観覧者数：延べ 500 名</li> </ul> </li> </ul>
---	--

③アーティスト支援事業

これからの活躍が期待されるアーティストたちの活動を協力・支援する事業を主催・共催・協力事業として実施します。

④市民参加型鑑賞事業

リハーサル室や小ホールでのワークショップを経て、舞台公演につなげるなど一般公募による市民参加を主体とした舞台鑑賞型事業を主催・共催・協力事業として実施します。

③□アーティスト支援事業 9 事業を実施する。

<実施事業>

- ◎ダンス イン ライフ ヨコハマ Vol.5 「おとしモノ」  
□入場者：340 名
- ◎馬車道 SPL “UNDERGROUND” vol.5  
□入場者数：500 名（2 回公演）
- ◎馬車道 SPL “MAXMUM” 11 “ティダ” ワンマン LIVE  
□入場者数：200 名
- ◎馬車道 SPL “MAXMUM” 12 “松井祐貴” ソロ LIVE  
□入場者数：260 名
- ◎馬車道ショートパフォーマンスライブ  
□観覧者数：延べ 2,500 名  
□15 企画／年間
- ◎馬車道 陽だまりコンサート vol.21～vol.24  
□入場者数：3,500 名（全 4 回開催）  
□4 企画／年間
- バレエコンクール in 横浜  
□入場者数：2,500 名
- K バレエ公演 performance2015  
□入場者数：1,800 名（2 回公演）
- 横濱演劇祭 「劇団かに座公演」  
□入場者数：500 名
- エカテリーナ・マクシーモア記念 No.7work shop  
□入場者：1,000 名

市民参加型鑑賞事業 3 事業を実施する。

<実施事業>

- ◎SOULMATICS with ヨコハマ・コミュニティ・シンガーズ  
□一般参加者 100 名  
□入場者数：1,000 名
- ☆横浜市民ミュージカル  
□一般参加者：70 名  
□入場者数：1,800 名（2 回公演）
- 横浜市民こどもダンスミュージカル  
□参加者数：40 名  
□入場者数：500 名

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

◎⇒主催／☆⇒共催／●⇒協力事業

3. 市民の集会や講演会利用への施設の提供

取組みの方針	達成指標				
<p>①利用率の維持と新たな利用者開拓 優先枠利用の適用に加え、ステージコンシェルジュなど利用のサポートやインターネット、紙媒体などによる広報支援により集会・講演会の利用率を維持するとともに新たな利用者の開拓に努めます。</p> <p>②市民の関心の高い講演会・集会の実施 定期利用となっている行政主催による講演会等の利用率を維持するとともに、市民に役立つ案件や環境問題、社会問題など市民に関心の高いテーマを扱った講演会・集会、また市民の要望のある著名人による講演会などについて優先枠を利用して実施に努めます。</p>	<p>①□講演会・集会の利用率維持目標</p> <table border="1" data-bbox="702 309 1452 459"> <tr> <td>大ホール</td> <td>年間 41% (日)</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>年間 34% (日)</td> </tr> </table> <p>②■行政が主催する講演会や集会、社会性・公共性の高い集会などに引き続き優先枠を提供する。</p> <p>＜実施予定の講演会・集会＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅抽選会（夏季・冬季）</li> <li>・学校保健大会</li> <li>・ヨコハマ 3R 夢表彰式</li> <li>・年末調整説明会</li> <li>・療育研究大会</li> <li>・スポーツ推進員大会</li> <li>・食育シンポジウム</li> <li>・献体された方々の感謝の集い</li> <li>・横浜市社会福祉大会 ほか、</li> </ul> <p>□市民の関心の高いテーマを扱った集会・講演会を今年度は1事業以上誘致する。</p>	大ホール	年間 41% (日)	小ホール	年間 34% (日)
大ホール	年間 41% (日)				
小ホール	年間 34% (日)				

(2) 施設の目標

1. 施設の提供

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組みの方針	達成指標																
<p>①施設の開館について 横浜市市民文化会館条例に基づき適切に施設を開館します。</p> <p>②利用料金の適切な徴収の実施 横浜市市民文化会館条例に規定する範囲内で適切な料金設定を行ない、利用料金を徴収します。</p> <p>③貸し館、自主事業のバランスある運営 優先利用が定められた日数枠を超えて一般の貸し館枠を圧迫しないよう、厳正に管理するとともに、偏った内容のイベントが同一時期に重複しないよう、可能な限り開催時期の調整を行います。</p>	<p>①□開館について</p> <table border="1" data-bbox="708 302 1426 403"> <tr> <td>開館日数</td> <td>339 日</td> </tr> <tr> <td>営業時間</td> <td>営業時間 9 時～22 時</td> </tr> </table> <p>□稼働率目標</p> <table border="1" data-bbox="708 553 1426 851"> <tr> <td>大ホール</td> <td>96%</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>94%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 1</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 2</td> <td>54%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 3</td> <td>54%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 4</td> <td>73%</td> </tr> </table> <p>②■条例で定められた料金設定に基づき、適正な利用料金の徴収を行う。</p> <p>③■業務の基準に基づき優先予約を厳正に管理し、月ごとに実施される利用調整会議で横浜市へ報告を行う。</p>	開館日数	339 日	営業時間	営業時間 9 時～22 時	大ホール	96%	小ホール	94%	リハーサル室 1	60%	リハーサル室 2	54%	リハーサル室 3	54%	リハーサル室 4	73%
開館日数	339 日																
営業時間	営業時間 9 時～22 時																
大ホール	96%																
小ホール	94%																
リハーサル室 1	60%																
リハーサル室 2	54%																
リハーサル室 3	54%																
リハーサル室 4	73%																

取組みの方針	達成指標
<p>①ステージコンシェルジュの実施 利便性とサービスの向上に対する取り組みとして「ステージコンシェルジュシステム」を引き続き実施します。</p>	<p>①■ステージコンシェルジュを引き続き実施する。 ＜取り組みの内容＞</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生花・弁当・吊看板・写真撮影・ビデオ記録・調律・各種舞台機器レンタルの一括取次ぎ。</li> <li>2. 施設の利用の有無を問わず公演実施に関する専門的アドバイスの実施。</li> <li>3. 使用時間外や休館日を利用した専門知識を持ったスタッフによる施設見学を実施。</li> <li>4. 利用初心者向け設営写真入手引きやホームページからダウンロードできる各種書類の作成。</li> <li>5. 荷物の事前持込受け取りや終了後の発送取次ぎ。</li> <li>6. 施設の利用の有無を問わず、舞台公演に関するさまざまな相談を受け付ける。</li> </ol> <p>□利用時間外や休館日を利用した専門スタッフによるきめ細かな施設見学を年間 100 件以上実施する。</p>
<p>②利便性の向上と利用促進への取り組み 運営に関するハード、ソフト両面について改善に取組み利便性の向上と利用の促進に努めます。</p>	<p>②■利用者から要望の多い早朝 1 時間と深夜 26 時までの利用延長に引き続き対応する。</p> <p>■来場者アンケート、事業アンケート、利用者アンケートを継続的に実施することで利用者のニーズとクレームを把握し運営の改善に努める。</p> <p>■経年劣化の著しい一部の備品について更新を実施する。</p> <p>■利用者の利便性向上と災害時の対応を目的とした公衆無線 LAN アクセスポイントの設置について周知を図る。</p> <p>■利用者用無線（優先）LAN 設備設置について周知を図る。</p>
<p>③割引制度の継続及び導入 有効利用、利用促進、利便性向上、利用者ニーズなどを考慮し、現状の割引優遇制度を継続します。</p>	<p>③■1 ヶ月を切った利用に対する割引制度「遅割り」と、リハーサル利用区分帯の料金を割引する「リハーサル割引」を引き続き実施する。</p> <p>■幼稚園、保育園などを対象とした「未就学児童割引」（利用料金 50%割引）を引き続き実施する。</p> <p>■「リハーサル室メンバーズスタンプカード」を引き続き実施する。</p>

取組みの方針	達成指標														
<p>①運営に関する各種会議の実施 組織的な施設運営のための職務の効率化や職員間の情報共有、業務改善のための会議を定期的実施します。</p> <p>②適切な人材の配置 共同事業体各社の得意分野を運営に活かすため、適所に必要な人材を配置します。</p>	<p>①□職員間の情報共有を図るための「運営調整会議」を毎月1回実施する。</p> <p>□業務改善のPDCAサイクルの実施を目的とした「責任者会議」（各運営セクション会議）を毎月1回実施する。</p> <p>□共同事業体各社のノウハウを関内ホールの運営に反映させるため、各社代表による「運営委員会」を四半期ごと年4回実施する。</p> <p>②□事務所に舞台及び舞台技術の相談員として舞台技術者を常時1名配置する。</p> <p>■定例会議の実施や情報の共有（PCサーバー）により各職員が担当職のみならず相互に業務を補完することで効率的な運営を実施する。</p> <p>□職員配置</p> <table border="1" data-bbox="678 884 1444 1227"> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>副館長／管理部長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>事業部長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>管理担当</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>経理担当</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>事業担当</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>受付担当</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	館長	1	副館長／管理部長	1	事業部長	1	管理担当	1	経理担当	1	事業担当	3	受付担当	5
館長	1														
副館長／管理部長	1														
事業部長	1														
管理担当	1														
経理担当	1														
事業担当	3														
受付担当	5														

4.指定管理料のみに依存しない収入構造、経費削減や効率的運営努力 □⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組みの方針	達成指標
<p>①積極的な事業展開 収入全体の 10%台を事業収入目標とし、自助努力による収入増を目指す。</p> <p>②コスト削減の徹底 事業費、管理費、事務費について可能な限りの経費削減を実施する。</p>	<p>①事業収入が全体収入のおよそ 10%を目標とした年間実施事業計画を作成し収入増を図る。 □今年度は 22 事業を実施し、全収入のおよそ 10% 近い 25,000,000 円の事業収入を目標とする。</p> <p>②■空調や照明などエネルギーの使用量を可能な限り節減し、光熱水費の削減に努める。 ■事業費、事務費について職員全員が削減意識を持ち経費節減に努める。</p>

取組みの方針	達成指標
<p>①的確な広報展開 自主発行する広報誌やインターネット、テレビなど独自媒体を活用した広報を展開し、情報発信の強化に努めます。</p> <p>②サポーターズ倶楽部の充実 サポーターズ倶楽部の取組みを更に拡大・発展させ、市民の文化活動を支援します。</p> <p>③デジタルコンテンツの集積と活用 横浜を拠点に活動するアーティストや市民文化団体のインタビューや公演、また、それらに関する作品の映像をデジタルアーカイブ化し、インターネットを通じて配信を行います。</p> <p>④テレビ番組連動・収録公演の実施 メディア事業者を中心とするJVの専門性を生かし、t v kの番組連動企画や収録公演の実施に努めます。</p>	<p>①主催事業についてテレビスポットを制作し、t v kで放送を行う。</p> <p>□今年度は主催事業 14 事業のスポット CM を作成し、t v kで放送を実施する。</p> <p>□t v kの昼の情報番組内に関内ホールインフォメーションコーナー枠を設け、施設の情報や主催・共催事業の告知を実施する。今年度は 3 事業の放映を実施する。</p> <p>□ホールで毎月制作する「催し物ご案内」を市内 280 ヶ所(5,500 部)に定期配布する。</p> <p>②□自主公演情報などを送付するメルマガ会員で累計 2,000 名の会員登録を目指す。</p> <p>□公式ツイッターで 3,800 フォロワーを目標とする。</p> <p>■関内ホール公式フェイスブックを継続する。</p> <p>■引き続きサポーターズ倶楽部で市民芸術文化団体等の活動支援を行う。</p> <p>③□サポーターズ倶楽部を通じて実施した事業などの映像を 10 本以上収録し、公式「You Tube」ページ(関内ホールビデオフォーラム)から配信を行う。</p> <p>④□t v kの番組関連公演または収録公演を今年度は 2 事業を実施する。</p> <p>&lt;実施事業&gt;</p> <p>◎tvk アニメまつり</p> <p>◎音楽番組連動企画コンサート</p>

3) 維持管理目標

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>①日常点検、法定点検、定期点検を行い、性能維持を図ります。</p> <p>②施設の運営に支障をきたさないよう備品消耗品の管理を行います。</p>	<p>①□建築設備、舞台設備及び設備備品、舞台備品、ピアノの法定点検、定期点検を「別表1」の通り実施する。</p> <p>②■舞台、設備、事務消耗品等切らさないよう管理を実施する。</p>

2. 環境維持管理業務

取組の方針	達成指標
<p>①施設の環境を維持し、快適な環境を保つため、清掃業務を適切に行います。</p> <p>②職員によるゴミ分別励行等を行いゴミの資源化を促進する。</p>	<p>①■日常清掃、定期清掃、臨時清掃の確実な実施。公演等による清掃時間の延長に対応する。</p> <p>②■高水準なゴミの資源化率について引き続き維持するよう努める。</p>

3. 保安警備業務を行う事項

取組の方針	達成指標
<p>安心して利用者が利用できるよう、巡回警備および見張り等により建物内外の保安及び建物の維持監視を行います。</p>	<p>警備員による館内巡回の実施</p> <p>□1日4回。(開館日のみ)</p>

4. 予防保全及び修繕

取組の方針	達成指標
<p>施設を安全かつ安心して利用できるよう施設の予防保全に努めます。</p>	<p>日常点検を通じ異常の早期発見するため、設備員による、館内巡回を実施する。</p> <p>□1日2回。</p> <p>■不具合を発見した場合は、速やかに市に報告する。</p>

5. 青少年センターに係る業務

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>安心して利用できるよう施設管理を行います。</p> <p>①保守管理、警備、清掃を行います。</p> <p>②館内のサービス向上を図ります。</p>	<p>①■日常清掃、定期清掃、巡回警備、保守管理を実施する。</p> <p>②□毎月1回、催事スケジュールについての情報交換を行う。</p> <p>□年2回以上防災訓練を実施する。</p>

6. 店舗（6区画）に係る業務

取組の方針	達成指標
<p>店舗が安心して営業ができるよう努めます。</p> <p>①保守管理、警備、清掃を行います。</p> <p>②各契約書関係を締結します。</p>	<p>①□情報共有と運営改善のための6店舗連絡会を年2回定期的に開催する。</p> <p>■定期的にエアコンの消防設備の点検、店舗前の巡回警備、清掃を実施する。</p> <p>②■横浜市と公有財産賃貸契約を締結する。</p> <p>各店舗と賃貸借契約を締結する。</p> <p>■入居店舗が撤退した場合は市と協議の上、新入居者を選考する。</p>

7. 施設の管理を行う上で必要な資格者の配置

取組の方針	達成指標
<p>施設の管理を行う上で必要な資格者を選任します。</p>	<p>□電気主任技術者（3種）を1名選任する。</p> <p>□建築物環境衛生管理技術者を1名選任する。</p> <p>□特定産業廃棄物管理責任者を1名選任する。</p> <p>□甲種防火管理者を1名選任する。</p>

8. 「ESCO」事業に係る業務

取組の方針	達成指標
<p>「ESCO」事業に協力します。</p>	<p>■「ESCO」事業実施に協力する。関内ホール独自でもエネルギー削減出来るか検討する。</p> <p>■報告会議等に参加する。</p>

(4) PDCA サイクルの確実な運用

1. 日報及び月報の作成・管理

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
各種日報・月報を作成します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■各種日報を作成する。</li> <li>■月報を作成しモニタリング時に提出する。</li> <li>■各日報、月報を適切に管理保管する。</li> </ul>

2. 業務計画書及び業務報告書を作成・管理

取組の方針	達成指標
業務計画書及び業務報告書を作成・管理します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■業務計画書（次年度の業務計画、収支予算）を作成し横浜市に提出する。</li> <li>■業務報告書（前年度の業務報告及び利用実績、収支決算）を作成し横浜市に提出する。</li> </ul>

3. 業務評価（モニタリングの実施）

取組の方針	達成指標
定期的にモニタリング会議を実施します。	□定期的にモニタリング会議を実施し、横浜市へ運営状況の報告を行う。

4. 業務評価（自己評価の実施）

取組の方針	達成指標
業務の質とサービス向上を図ることを目的に利用者等の施設運営に関する意見を聴取し、定期的な自己評価を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■利用者、来場者にアンケートを実施する。ホームページでの回収もあわせて実施する。</li> <li>□各部門責任者の月次会議を実施する。</li> </ul>

## (6) 留意事項

### 1. 保険及び損害賠償の取扱

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
必要な保険に加入します。	■施設賠償保険、動産総合保険、レジャー・サービス施設費用保険に加入する。

### 2. 法令の遵守と個人情報保護

取組の方針	達成指標
日本国法令、条例、施行規則を遵守します。 横浜市個人情報の保護に関する条例を遵守します。	□横浜市個人情報の保護に関する条例、罰則の適用等に関する研修を年1回以上実施する。

### 3. 情報公開への積極的な取り組み

取組の方針	達成指標
公の施設の管理者として情報公開に取り組みます。	■横浜市の「情報公開に関する標準規定」に基づき策定した「関内ホール情報公開規定」を遵守する。

### 4. 市及び関係機関等との連絡調整

取組の方針	達成指標
横浜市及び関係機関との連絡調整会議を開催します。	□横浜市との連絡調整会議を月1回開催する。 □関内ホール内部連絡会を年2回開催する。 ■馬車道商店街、住吉町内会の連絡会等に参加する。

5. その他

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<ul style="list-style-type: none"> <li>①適切な許認可及び届出等</li> <li>②施設の目的外使用</li> <li>③名札の着用</li> <li>④人権の尊重</li> <li>⑤近隣対策</li> <li>⑥書類の管理</li> <li>⑦行政機関が策定する基準等の遵守</li> <li>⑧法律の制定及び改正への対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①■許認可及び届出等が必要な場合は、適切に処理する。</li> <li>②■自動販売機、携帯中継アンテナ等の目的外使用の手続きを実施する。</li> <li>③■関内ホールの職員、受付、舞台技術、警備、設備、清掃の各部門に従事する者は名札を着用する。</li> <li>④■人権を尊重する。人権に関する講習会等に参加する。</li> <li>⑤■騒音や利用者の迷惑行為に関して、近隣対策を実施する。</li> <li>⑥■各書類の保存期間を定め、保管・管理する。</li> <li>⑦■行政機関が制定する基準等を遵守する。</li> <li>⑧■法律が制定及び改正された場合、横浜市と協議し対応する。</li> </ul>

【別紙】◆実施事業一覧

1. 市民の芸術文化活動の発表・創作的活動のための場の提供

<市民文化団体支援事業>

No.	実施 時期	実施 形態	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	4月	共催	琢磨仁のウクレレイージ ーコンサート	小ホール	関内ホールで実施したワ ークショップの受講生に よるコンサート。	200名	—
2	4月 10月	協力	三曲演奏会	大ホール	市内在住の邦楽愛好者に よる定期演奏会。	各公演 700名	—
3	5月	協力	バレエコンクール in 横浜	大ホール	バレリーナを志す若きダ ンサーのための登竜門的 コンクール。	2,500名	—
4	7月	協力	ハマ音合唱団コンサート	大ホール	横浜市民有志による混声 合唱団のコンサート	900名	—
5	7月	協力	エカテリーナ・マクシー モワ記念 No.7Workshop	大ホール	プロを目指す若きバレエ ダンサー達の公演	1,000名	—
6	7月	協力	NOC 合唱団コンサート	小ホール	シニア女声合唱団のコン サート	200名	—
7	7月	協力	横浜市民ダンス ミュージカル	小ホール	公募により選出された子 供たちによるミュージカ ル公演	500名	—
8	9月	協力	三々七拍子コンサート	大ホール	シニア混声合唱団出演の コンサート	1,000名	—
9	11月	協力	横濱演劇祭「かに座公演」	小ホール	横濱演劇祭の一環として、 横浜を拠点とする「かに 座」の公演を実施。	400名	—
10	12月	協力	神奈川留学生交流音楽祭	大ホール	世界各国からの留学生が 出身国の特色を生かした 文化発表を行う祭典。	1,000名	—
11	3月	協力	神奈川ギター フェスティバル	小ホール	ギター愛好家によるクラ シックギターの祭典。	260名	—

## 2.市民に対する演劇、音楽その他の芸術文化の鑑賞機会の提供

<プロモーション事業>※主催・共催事業のみ抜粋 協力事業については別添資料参照

No.	実施 時期	実施 形態	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	4月	共催	t v k アニメまつり	大ホール	t v k で放映中のアニメ番組の主題歌などを披露する番組連動公演。	1,000名	—
2	7月	共催	t v k 音楽番組連動企画コンサート	大ホール	t v k で放映中の音楽番組と連動したポピュラーコンサートを実施。	1,900名	—
3	7月	主催	関内寄席①	大ホール	第1回関内寄席。 恒例となった地元出身有名落語家出演の関内寄席。	900名	2100千円
4	10月	主催	関内寄席②	大ホール	第2回関内寄席。 本格落語で名高い若手2人の師匠が出演。	1,000名	2000千円
5	11月	主催	関内寄席③	大ホール	第3回関内寄席。 笑点でおなじみの両師匠が競演。	1,000名	1900千円
6	12月	主催	関内寄席④	大ホール	第4回関内寄席。 浅草落語を代表する有名落語家出演。	1,100名	1900千円
7	3月	主催	関内寄席⑤	大ホール	第5回関内寄席。 地元出身有名落語家出演の今期2回目となる独演会。	900名	2100千円

<フェスティバル事業>

No.	実施 時期	実施 形態	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	5月	主催	“あいすくりーむ 発祥記念イベント“	大ホール 小ホール	あいすくりーむ発祥の地 「馬車道」を記念した入場 無料イベント、大ホールで はクラシックコンサート を、小ホールではチャー リティー落語会を実施。	1,860名	110千円
2	5月	協力	Y156 セントラルタウン フェスティバル 馬車道イベント	玄関前	横浜中心部の老舗商店街 の組合による地域活性化 イベント。	500名	—
3	8月	共催	横浜国際ゴスペルフェ スティバル	大ホール	ゴスペルの祭典、市民ゴ スペルクワイアが多数出演 するゴスペルの一大イベ ント。	900名	—
4	10月	協力	横濱ジャズ プロムナード	大ホール	市内の複数会場で開催す るジャズの一大祭典。関内 ホールはメイン会場の1 つとして開催。	9,000名	—
5	11月	主催	“馬車道まつり” 馬車道 アートフェスタ 2015	大・小ホー ル	地域イベント“馬車道まつ り”とのタイアップによる ホール全館をあげたイベ ントを期間中4日間に渡 り開催。最終日は「関内ホ ール1日オープンデー」を 開催。	4,500名	2600千円
6	2月	協力	第37回ヨコハマ映画祭	大ホール	一般の映画ファンによる 実行委員会が主催する世 界的な映画祭。今回で36 回目を迎える。	1,100名	—

<アーティスト支援事業>

No.	実施 時期	実施 形態	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	通年	主催	馬車道ショートパフォー マンスライブ	エントラン ススペース	一般公募のショートライ ブを月 1~2 回通年実施す る。今年度は 15 回の実施 を予定。	2,500 名	1200 千円
2	5 月 8 月 11 月 2 月	主催	馬車道 陽だまりコンサート	大ホール	横浜市民広間演奏会所属 の若手演奏家出演のオー ディエンス参加型クラシ ック合唱コンサート。	3,500 名	1000 千円
3	5 月	協力	バレエコンクール in 横浜	大ホール	バレリーナを志す若きダ ンサーのための登竜門的 コンクール。	2,500 名	—
4	6 月 10 月	主催	よちよち ひなたぼっ こコンサート	小ホール	お母さんと赤ちゃんのた めのやさしいコンサ ート。リズム体操や手真似 など客席一体となった参 加型コンサート	親子 100 組	160 千円
5	7 月	主催	馬車道 SPL UNDERGROUND 5	小ホール	馬車道 SPL (公募ライブ) 出演中アーティストの選 抜特別ライブを小ホール で実施。	500 名	500 千円
6	7 月	協力	エカテリーナ・マクシー モワ記念 No.7Workshop	大ホール	プロを目指す、若きバレ エダンサーの公演	1,000 名	—
7	8 月	主催	DANCE in LIFE YOKOHAMA vol.5 「おとしモノ」	小ホール	親しみやすく、かつ芸術 性の高いダンス作品を紹 介してきた「ダンスイン ライフ・ヨコハマ」。第 5 回目はダンスとパント マイムが融合した新しい 世界を紹介。	340 名	4500 千円

8	8月	協力	Performance2015	大ホール	バレエダンサー熊川哲也 プロデュースのジュニア バレエ公演	1,000名	—
9	11月	主催	馬車道 SPL “MAXIMUM” vol.11 ティダ LIVE	小ホール	馬車道 SPL (公募ライブ) 出演アーティストの中か ら今後更なる活躍が期待 されるアーティストのワ ンマン公演をサポート。	200名	700千円
10	12月	主催	馬車道 SPL “MAXIMUM” vol.11 松井祐貴 SOLO LIVE	小ホール	馬車道 SPL (公募ライブ) 出演アーティストの中か ら今後更なる活躍が期待 されるアーティストのワ ンマン公演をサポート。	260名	700千円
11	11月	協力	横濱演劇祭 かに座公演	小ホール	アマチュア演劇の祭典。 「劇団かに座」の上演。	500名	—

<市民参加型事業・ワークショップ事業>

No.	実施 時期	実施 形態	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	5月～ 8月	主催	SOULMATICS のゴスペル ワークショップ 5	小ホール	人気ゴスペルグループ指 導によるワークショップ の5回目。大ホールでの 修了公演を目指す。	100名	1700千円
2	11月	主催	手づくり楽器ワークシ ョップ	リハーサル 室	関内ホール 1日オープン デーのイベントとして子 供向け「手作り楽器ワー クショップ」を開催。	100名	500千円
3	11月	主催	器楽演奏体験ワークシ ョップ	リハーサル 室	関内ホール 1日オープン デーのイベントとして器 楽演奏体験ワークショップ を開催。	60名	200千円
4	11月	主催	ピアノの仕組みワーク ショップ	大ホール	関内ホール 1日オープン デーのイベントとして 「ピアノの仕組みワーク ショップ」を開催。	100名	300千円

<市民参加型事業・鑑賞型事業>

No.	実施 時期	主催 共催	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	5月 8月 11月 2月	主催	馬車道 陽だまりコンサート	大ホール	横浜市民広間演奏会所属 の若手演奏家出演のオー ディエンス参加型クラシ ック合唱コンサート。	3,500名	1000千円
2	8月	主催	SOULMATICS with ヨコハマ・コミュニテ ィ・シンガーズ	大ホール	ゴスペルワークショップ の受講生と講師である SOULMATIC が共演す るゴスペルライブ。	1,000名	300千円
3	6月 10月	主催	よちよち ひなたぼっ こコンサート	小ホール	横浜市民広間演奏会所属 の演奏家出演の親子参加 限定のオーディエンス参 加型コンサート。	160組	160千円
4	8月	共催	YIGF ゴスペルフェス ティバル	大ホール	ゴスペルの祭典、市民ゴ スペルクワイアが多数出 演するゴスペルの一大イ ベント。	1,000名	—
5	6月	共催	中区ダンス フェスティバル	大ホール	一般公募によるダンスフ ェスティバルを共催事業 として実施する。	2,000名	—
6	9月	共催	市民ダンス フェスティバル	大ホール	DANCE DANCE DANCE2015 の一環として開催する一 般公募によるダンスフェ スティバルを実施する。	2,000名	—
7	11月	主催	関内ホール 1日オープンデー	全館	さまざまなワークショッ プや参加型鑑賞事業など 全館をあげて実施。馬車 道アートフェスタ 2015 の一環として開催する。	2,500名	—
8	1月	共催	横浜市民ミュージカル	大ホール	横浜をテーマとした脚本 をもとに一般公募による 市民ミュージカルを制 作。	1,800名	—

## ◆協力事業一覧

No.	実施時期	タイトル	会場	事業種別	入場見込
1	4月	Hilcrhyme コンサート	大ホール	プロモーション	1,000名
2	4月	古今亭菊之丞	小ホール	プロモーション	200名
3	4月	よこはま寄席	大ホール	プロモーション	1,400名
4	4月	春季三曲演奏会	大ホール	市民文化団体支援	700名
5	5月	バレエコンクール in 横浜	大ホール	市民文化団体支援	600名
6	5月	野村万作・萬斎 狂言会	大ホール	プロモーション	1,000名
7	6月	入船亭扇遊 独演会	小ホール	プロモーション	260名
8	6月	ペレス・ブラード楽団	大ホール	プロモーション	1000名
9	7月	しまじろうと Mimi のファンファン サマーアドベンチャー	大ホール	プロモーション	1,600名
10	7月	グラシェラ・スサーナ コンサート	大ホール	プロモーション	900名
11	7月	キマグレンコンサート	大ホール	プロモーション	1,900名
12	7月	ハマ音合唱団コンサート	大ホール	プロモーション	900名
13	7月	エカテリーナ・マクシーモワ記念 No.7 Workshop	大ホール	プロモーション	1,000名
14	7月	よこはま寄席	大ホール	プロモーション	1,400名
15	7月	横浜市民こどもダンスミュージカル	小ホール	プロモーション	500名
16	7月	稲垣潤一コンサート	大ホール	プロモーション	1,100名
17	7月	NOC 合唱団コンサート	小ホール	市民文化団体支援	200名
18	8月	Performance 2015	小ホール	プロモーション	1,800名
19	8月	松元ヒロ ライブ	小ホール	プロモーション	260名
20	8月	山内恵介コンサート	大ホール	プロモーション	1,100名
21	8月	よこはま寄席	大ホール	プロモーション	1,400名
22	8月	奥 華子コンサート	大ホール	プロモーション	800名
23	8月	春風亭一朝 独演会	小ホール	プロモーション	260名
24	9月	ニューズペーパー公演	大ホール	プロモーション	1,000名
25	9月	稲川淳二の怪談ナイト	大ホール	プロモーション	1,100名
26	9月	サザンアミシャンソンコンサート	大ホール	プロモーション	700名
27	9月	ジェイクシマブクロ	大ホール	市民文化団体支援	1,000名
28	9月	中村中コンサート	小ホール	プロモーション	260名
29	9月	三々七拍子コンサート	大ホール	プロモーション	1,000名
30	10月	横濱 JAZZ プロムナード	大ホール	プロモーション	9,000名
31	10月	大澤桃子コンサート	大ホール	プロモーション	1,000名
32	10月	秋季三曲演奏会	大ホール	プロモーション	700名
33	10月	ポピュラーコンサート	大ホール	プロモーション	800名
34	10月	いのちの電話チャリティーイベント	大ホール	プロモーション	1,100名
35	10月	秋川雅史コンサート	大ホール	プロモーション	1,000名
36	11月	横濱演劇祭 劇団かに座	小ホール	市民文化団体支援	400名

37	11月	ビートルズトリビュートライブ	大ホール	プロモーション	900名
38	11月	グランディーバ バレエ	大ホール	プロモーション	1,000名
39	11月	よこはま寄席	大ホール	プロモーション	1,400名
40	12月	加藤登紀子ほろ酔いコンサート	大ホール	プロモーション	700名
41	12月	渡辺貞夫コンサート	大ホール	プロモーション	1,100名
42	12月	神奈川留学生交流音楽祭	大ホール	市民文化団体支援	1,000名
43	12月	広瀬香美コンサート	大ホール	プロモーション	900名
44	12月	よこはま寄席	大ホール	プロモーション	1,400名
45	1月	よこはま寄席	大ホール	プロモーション	1,400名
46	2月	五輪真弓コンサート	大ホール	プロモーション	1,000名
47	2月	ヨコハマ映画祭	大ホール	フェスティバル事業	1,100名
48	2月	中田裕二コンサート	大ホール	プロモーション	800名
49	3月	田島貴男コンサート	小ホール	プロモーション	260名
50	3月	伊奈かつぺいトークライブ	大ホール	プロモーション	1,000名
51	3月	杉山清貴コンサート	大ホール	プロモーション	1,000名
52	3月	いのちの電話チャリティーイベント	大ホール	プロモーション	800名
53	3月	神奈川ギターフェスティバル	小ホール	市民文化団体支援	260名

関内ホール 年間点検予定表 平成27年度

月	日	曜	営業状態	舞台関係点検		設備保全関係		清掃関係		開館不可能な理由	開館状況	備考	
				大ホール	小ホール	外部委託点検	監視室点検	特殊清掃	定期清掃				
4	13	月	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ	冷却塔			エレベータ点検		法定	
	27	月	全館休館	ピアノ			大ホール		事務所	事務所清掃			
5	11	月	全館休館			エレベータ	冷却塔			エレベータ点検		法定	
	25	月	全館休館		音響	シャッター ホイラ・時計		ガラス清掃	大ホール	シャッター点検		法定	
6	8	月	全館休館	舞台照明	舞台照明	エレベータ 自動ドア 駐車場点検	冷却塔	貯水槽清掃	小ホール	エレベータ点検 貯水槽清掃		法定	
	9	火	一部閉鎖	舞台照明			大ホール				小ホール・リハ		
	22	月	一部閉鎖		ピアノ						大ホール・リハ		
7	13	月	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ	冷却塔	ガラス清掃		エレベータ点検		法定	
	14	火	一部閉鎖	舞台機構							小ホール・リハ		
	27	月	全館休館	ピアノ		中央監視			事務所	中央監視制御点検		法定	
	28	火	一部閉鎖	ピアノ							小ホール・リハ		
8	10	月	全館休館	館内消毒						館内消毒		法定	
	11	火	全館休館	映写機		エレベータ	冷却塔			エレベータ点検		法定	
	24	月	全館休館	音響		消防設備	大ホール	汚水槽清掃	大ホール	消防設備点検		法定	
	25	火	一部閉鎖	音響							小ホール・リハ		
9	14	月	全館休館	電気設備年次点検						電気設備点検		法定	
	15	火	全館休館	舞台照明		消防設備 エレベータ 自動ドア	冷却塔	ガラス清掃		エレベータ点検 消防設備点検		法定	
	16	水	一部閉鎖	舞台照明							小ホール・リハ		
10	13	火	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ	冷却塔		事務所	エレベータ点検		法定	
	26	月	全館休館		舞台照明	エレベータ	冷却塔	ガラス清掃		エレベータ点検		法定	
	27	火	一部閉鎖		舞台照明						大ホール・リハ		
11	9	月	一部閉鎖		音響					大ホール・リハ			
12	14	月	全館休館	舞台照明	舞台照明	エレベータ 自動ドア				エレベータ点検		法定	
	15	火	一部閉鎖	舞台照明							小ホール・リハ		
	29	火	年末年始							年末			
	30	水	年末年始										
	31	木	年末年始										
1	1	金	年末年始							年始			
	2	土	年末年始										
	3	日	年末年始										
	12	火	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ	大ホール	ガラス清掃	事務所	エレベータ点検		法定	
	13	水	一部閉鎖	舞台機構							小ホール・リハ		
25	月	一部閉鎖	映写機						映写機点検 舞台機構点検	小ホール・リハ			
2	8	月	全館休館	館内消毒						館内消毒		法定	
	9	火	全館休館			エレベータ		照明器具		エレベータ点検		法定	
	22	月	全館休館	音響		消防設備		汚水槽清掃	照明器具	汚水槽清掃 消防設備点検		法定	
	23	火	一部閉鎖	音響							小ホール・リハ		
3	14	月	全館休館	舞台照明		エレベータ 自動ドア 中央監視	大ホール	照明器具	大ホール	エレベータ点検 照明器具清掃 中央監視制御点検		法定	
	15	火	一部閉鎖	舞台照明							小ホール・リハ		
	28	月	全館休館		舞台照明	消防設備		ガラス清掃		消防設備点検		法定	
	29	火	一部閉鎖		舞台照明						大ホール・リハ		
			全館休館	21日				一部閉鎖	13日				
			年末年始	6日		開館日	339	※平成28年閏年のため2月29日有り					

横浜市市民文化会館関内ホール 平成27年度 収支予算

(消費税込み 単位：円)

項目		
収入	金額	備考
指定管理収入	132,742,000	増税補填金含む
利用料収入	71,500,000	
事業収入	23,700,000	
その他収入	24,052,800	
収入合計	251,994,800	

支出	金額	備考
人件費	45,780,000	
事務費	7,977,400	
管理費	178,201,600	
事業費	20,648,000	
その他	2,100,000	消費税相当分
支出合計	254,707,000	

	金額	備考
収支計	▲2,712,200	